

会 議 録

1 会議名

第5回牧区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

○ 報告事項

(1) 公の施設の再配置について（公開）

○ 協議事項

(1) 地域活動支援事業に係る課題について（公開）

(2) 地域活動フォーラム、事例発表候補者の推薦について（公開）

(3) 牧区地域協議会の視察研修について（公開）

(4) その他（公開）

3 開催日時

平成26年9月4日（木）午後6時30分から午後7時25分まで

4 開催場所

牧区総合事務所 301会議室

5 傍聴人の数

0人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

- ・ 委員： 飯田秀治、五十嵐正則、岩崎弘、金井景昭、金井貞子、佐藤健一、
西山新平、羽深栄一、丸山進、横尾清一、渡辺喜一
- ・ 事務局： 板倉区総合事務所：平田産業グループ長、上原主任

牧区総合事務所：横田所長、古澤次長、橋詰市民生活・福祉グループ長
宮腰班長、上原班長、宮本主任

8 発言の内容

【古澤次長】

ただ今から平成26年度第5回牧区地域協議会を開会します。

本日、佐藤優一委員、中川委員、難波委員は欠席の連絡がございました。したがって本日の出席委員は11人です。上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席がありますので、会議が成立していることを報告します。同条例第8条第1項の規定により、議長は会長が務めることとなりますので、丸山会長をお願いします。

【丸山会長】

お疲れさまでございます。いよいよ収穫の時期に入りました。この1カ月あまりの秋を地域の皆さま方から怪我の無いように乗り切っていたいただきたいと願っているところであります。今日は報告事項1件、協議事項3件ほどございます。慎重にご審議いただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

【横田所長】

お疲れ様でございます。いよいよ待ちに待った収穫の秋がやってまいったところでございますが、8月に入ってから台風、あるいは長雨によりまして圃場条件が悪くて手放しでは喜ばない状況でないかとお察しいたします。さて9月に入りまして、市議会は9月定例会が開催中でございます。今月29日が最終日で、主に平成25年度の決算が中心的な議題でございます。また市では、平成23年度から平成26年度までの4カ年を計画期間といたしました第4次行政改革大綱の取り組みの一つとして、公の施設の再配置を取り組んでおり、本日3番の報告事項で話題提供させていただきます。今年度は牧区内の駐車場5か所、頸中林業振興センター1施設、それと農村地区多目的集会所10施設、これらを再配置させていただくために12月の議会に関係条例の改正をしたいということで、次回10月の地域協議会にはそれぞれ諮問される運びとなる予定でございます。今日資料はお示しいたしません、口頭で概要をご説明したいと思います。よろしくお願いいたします。

【丸山会長】

それでは会議を始めます。本日の議事録署名員は羽深委員にお願いします。それで

は報告事項「公の施設の再配置について」事務局から説明をお願いします。

【横田所長】

市では平成23年度から平成26年度までの4年間を計画期間とした第4次行政改革大綱の取り組みの一つとして、公の施設の再配置計画により取り組んでおり、この間、2月と前回8月の地域協議会におきまして、木田庁舎から行政改革推進課長が参り、取り組みの中間報告をさせていただいたところでございます。今年度につきましては、牧区内の駐車場5か所、頸中林業振興センター1施設、農村地区多目的集会所10施設の再配置を行いたいということで、来たる12月議会での関係条例改正に向けて、次回10月の地域協議会に諮問される運びとなる予定でありますので、資料はございませんが、あらかじめ概要を説明いたします。

まず、駐車場についてでございます。この件については、去る7月の地域協議会で報告させていただいたとおり、主に冬期間の臨時駐車場として設置された、切光、高尾第一、高尾第二、川井沢、柳島駐車場でございます。公の施設の目的に沿った利用実績がないことから、駐車場としては廃止し、柳島駐車場以外は地元町内会に無償譲渡するものであります。なお、柳島駐車場については、底地が市の所有でございますので、駐車場としては廃止して、普通財産として市が管理することとするものでございます。地元説明会の際に要望がありましたが、個人や商店が恒常的に駐車場として使用する場合は、有償の賃貸借契約を市と結ぶことによって利用していただくこととなります。この件につきましては、去る7月を持って関係する全町内会から、了解をいただいたところであります。

次に頸中林業振興センターについてでございます。本施設は現在の指定管理者であります「くびき野森林組合」への無償譲渡を検討してまいりましたが、同組合が本支所統合により支所を撤退することとなり、譲渡を断念した経緯があります。一方で、牧農林業振興公社から施設譲渡を受けたいとの話があり、市として無償譲渡先として適当であるかを検討した結果、同公社が林業の担い手として要件を備えていることから、無償譲渡を行うこととするものであります。

次に、農村地区多目的集会所の町内会への無償譲渡についてであります。これは牧区内の、高尾、田島、東松ノ木、坪山、平方、大月、山口、高谷、池舟、岩神の10施設について、公の施設として廃止するもので、これら施設については行政が担うより、民間施設として管理運営する方が、市民サービスの向上や効率性が高まると考えられますことから、現指定管理者であります地元の町内会に建物等を無償譲渡するものでございます。なお全市の状況であります。農村地区多目的集会所は現在市内に56施設ありますが、市の施設として位置付けられているものの、利用実態を検証しますと単一町内会が町内会館的な形態で使用している、町内会利用率が100%という施設がほとんどです。他方で、多くの町内会は集会施設を自らの負担により建設し、修繕し、維持管理等を行っております。そこで、市といたしましても市施設としての在り方を見直すとともに、全市の公平性を図る必要があることから条件の整った施設から地元町内会へ譲渡するものでございます。この案件につきましては、昨年6月から地元の10町内会と意見交換・協議を重ねてまいりました。今年5月に10町内会から正式に施設の譲渡について書面で承諾をいただいているところであります。

駐車場、頸中林業振興センター、農村地区多目的集会所、いずれの施設の譲渡等につきましても、来たる12月議会に条例改正を提案したいため、10月の地域協議会に諮問される予定でございます。私どもといたしましては速やかに、答申を頂きたく、本日あらかじめ説明をさせていただきました。どうぞよろしく願いいたします。

【丸山会長】

ありがとうございました。この件についてご質問を受けたいと思います。

【羽深委員】

56施設あって、10施設だけが行政の所管の施設で、あとは全てそれぞれ町内会の管理になっているのですか。

【横田所長】

56施設は、市の所有で地元の町内会が指定管理をしているもので、牧区にはそのうち10施設があるということです。

【羽深委員】

全市で56施設ということですね。

【横田所長】

そうです。

【佐藤健一委員】

牧は10施設以外にありませんでしたか。

【横田所長】

他にはございません。

【岩崎委員】

町内会長に無償譲渡の話があったのは2年か1年半位前でしょうか、その時に何か要望があれば修理して譲渡しますという話を聞いたことがあるのですが、その辺りはどうでしょうか。今は現状のままで無償譲渡という形になるのでしょうか。

【横田所長】

昨年の6月から各町内に無償譲渡のお話を差し上げました。他の町内と比べて負担の公平性からご理解をお願いしますということで、総論はどちらの町内からも異論はございませんでした。ただ、「屋根や壁の修理を市がしてくれるのか」といったご質問やご要望もございました。それにつきましては、市の考え方もございますし、予算も絡むことですので一次お預かりしたのですが、昨年の予算要求の段階でも木田庁舎の職員が牧区の職員と一緒に、それぞれ10町内の写真を撮らせていただいたり、屋根に登らせていただいたりして、いくらか見積もりを取ったという経過もございます。ただ、今年3月25日に無償譲渡に伴う修繕の要望についての市の考え方をお示ししたのですが、56施設全て横並びで写真を撮って、屋根がほとんど赤くなっている状況であるとか、雨漏りをしている状況以外については、現段階では修繕できない状況であります。皆さま方から事細かな修繕要望がございましたが、3月25日の段階では写真をお見せした中で、基本的には現状のまま譲渡させていただきたいというお話をさせていただきました。ただ、その時はまだ決定ではなく、8月頃を目途にまたご説明差し上げたいとお話した経緯がございます。まだ市の方で次の段階の材料がなかったのですが、木田から方針が示されましたので、来週に関係10町内会の役員さんから集まっていただいてご説明をさせていただく予定になっております。

【岩崎委員】

分かりました。

【丸山会長】

この件についてはこれでよろしいでしょうか。

(はい、の声あり)

それでは協議事項に移らせていただきます。(1)「地域活動支援事業に係る課題について」説明をお願いします。

【上原班長】

—資料 No.1 により説明—

【丸山会長】

皆さん方から意見をいろいろ出していただきましたが、報告していただいた後に思いつかれた事がございましたら出していただきたいと思います。

【飯田委員】

この地域活動支援事業について来年も継続するか、方向性をお聞きしたいのですが。

【横田所長】

現段階では継続すると聞いております。

【丸山会長】

他にございませんか。

(発言なし)

よろしいでしょうか。

(はい、の声あり)

事務局で重複した意見等を整理するという事です。次年度に向けて検討する機会が今後あると思いますので、その際にまた忌憚のない意見を出していただきたいと思います。それでは次に(2)「地域活動フォーラム、事例発表候補者の推薦について」です。平成24年度、25年度は稲ほたる祭に係る事業を行った泉集落を推薦させていただきました。前回の地域協議会でもお話が出ましたが、結論に至らなかったのが今回決めたいと思います。皆さんで意見がなければ、事務局から案を出してもらっていいですか。

(はい、の声あり)

事務局で何件か案がありますか。

【上原班長】

会長からお話のありましたとおり、24年度、25年度は泉集落の稲ほたる祭に係

る事業を推薦していただきました。事務局といたしましては、本年度については泉集落またはNPO法人牧振興会の地域づくり事業のどちらかを推薦したらどうかと考えております。

【佐藤健一委員】

過去に泉集落を推薦したものの、発表団体として出ていただく機会がなかったといことですし、年々密度が濃く実施されているようですし、地域活動支援事業を利用した地域づくりにぴったりの状況と推察されますので泉集落から出ていただければと思います。

【丸山会長】

他に意見ございますか。

【羽深委員】

私は、地域づくりが人づくりであって、人口減少に歯止めをかけ、集落を維持するためにはどうするかという振興会の取り組みは、一年ではなく中期的な計画でやっているの、そちらの方が目立たないけれど良いと思います。

【丸山会長】

羽深委員からも意見が出ましたが、今年もう一年泉集落に出ていただくことでどうでしょうか。

(はい、の声あり)

それでは次に(3)「牧区地域協議会の視察研修について」に移らせていただきます。前回もお話がありましたが、視察先と視察の日程を決めたいと思います。事務局お願いします。

【上原班長】

—資料 No.3 により説明—

【丸山会長】

説明のありました3案の中から決めていただきたいと思います。

【佐藤健一委員】

佐久市が良いと思います。牧区は高齢者が多い地域でありますので、健康づくりについて勉強しに行きたいと思います。

【丸山会長】

他の皆さんはどうでしょうか。

(発言なし)

それでは第2案でよろしいですか。

(はい、の声あり)

日取りについてですが、先方もいることですので、この日という決め方はできないと思いますが、できるだけ全員で参加できる日取りでお願いしたいと思います。

【金井貞子委員】

希望を言うと、23日か24日がいいのですが。

【丸山会長】

皆さんの都合はどうですか。その日が悪いという日はありますか。

【佐藤健一委員】

その頃の日程でいいのではないですか。

【丸山会長】

それでは、23日24日あたりで先方と掛け合っていただくということでよろしいでしょうか。

(はい、の声あり)

次に(4)「その他」ですが、皆さんで何かございますか。

(発言なし)

よろしいですか。

(はい、の声あり)

それでは本日の協議会は終了したいと思います。

9 問合せ先

牧区総合事務所 総務・地域振興グループ TEL : 025-533-5141 (内線 147)

E-mail : maki-ku@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。